

# 内容解説資料

新しい教科書の詳細は  
ウェブページから  
ご覧いただけます。



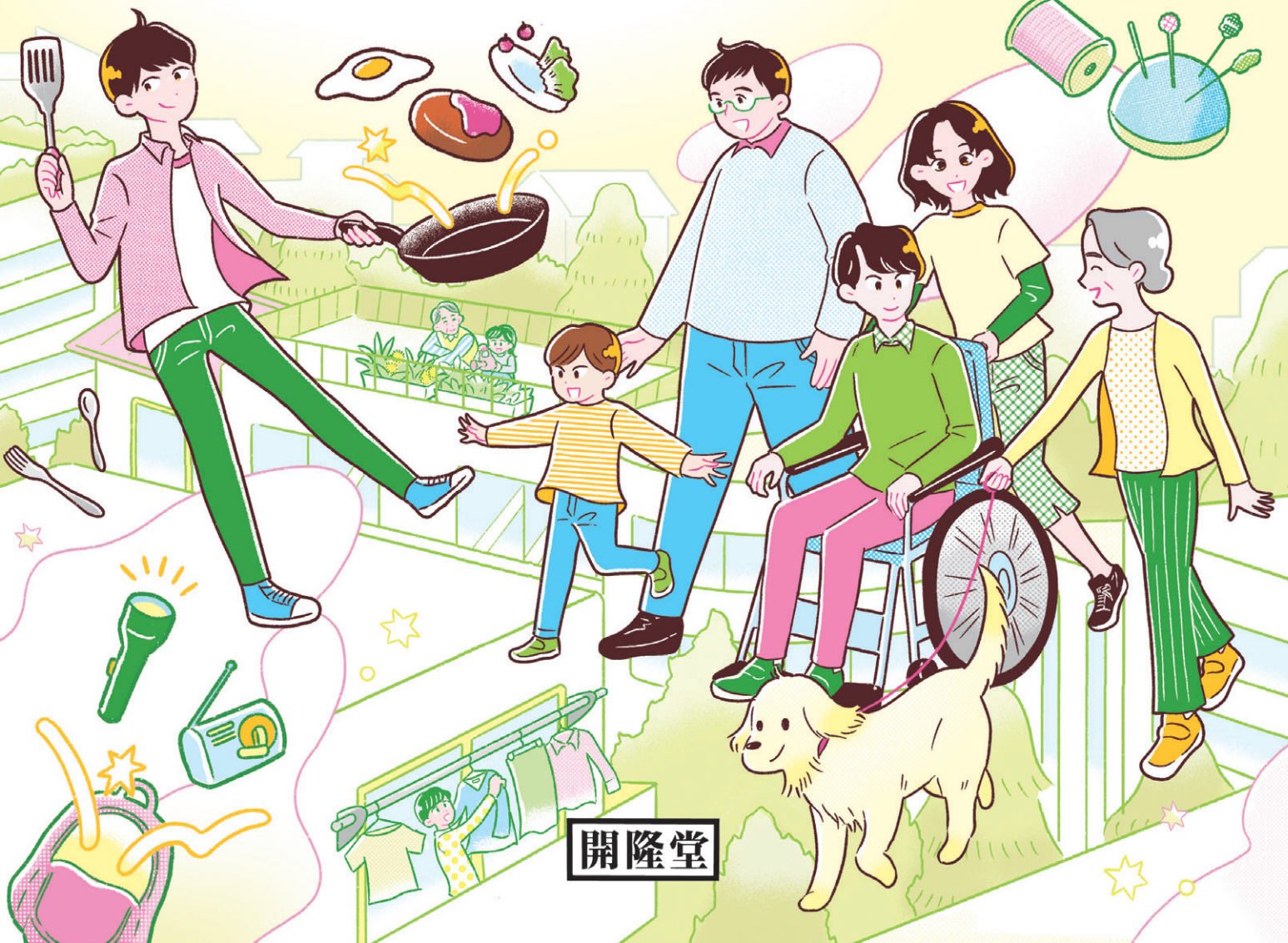
文部科学省検定済教科書  
中学校技術・家庭科用

|     |        |
|-----|--------|
| 9   | 家庭     |
| 開隆堂 | 009-72 |

技術・家庭

家庭分野

## 自立しともに 支え合う生活へ



開隆堂

# Contents

キャラクター紹介 / 編集基本方針 / 著者からのメッセージ ..... 2

興味・関心が広がる題材構成と豊富な実習製作・活動例 ..... 4

教科書を活用しながら、「主体的・対話的・深い学び」で学習が身につく ..... 6

●教科書の3つの柱

生活の身近な「疑問がわかる」 ..... 8

科学的根拠が「視覚的にわかる」 ..... 10

SDGs「誰一人取り残さない」 ..... 12

●各内容の特徴

ガイダンス 家庭分野の目指すことがイメージできる ..... 14

生活の課題と実践 一人ひとりに応じた課題と実践を ..... 15

家族・家庭生活 多様な視点から学びを深める ..... 16

食生活 基本はしっかり実践したくなる学び ..... 18

衣生活 興味・関心から科学的な理解へ ..... 20

住生活 ふだんの生活にいかす住まいの安全・防災 ..... 22

消費生活・環境 事例とともに、具体的に考える ..... 24

●教科書のいろいろなギモン Q & A

小学校と中学校の学習のつながりはどうなっていますか？ ..... 26

QR コンテンツにはどのようなものがありますか？ ..... 28

生徒の進路や将来、キャリアにつながる内容がありますか？ ..... 30

指導書・周辺教材 ..... 31

## 多様性を意識したキャラクターが学びに寄り添う

一緒に学習する4人の中学生キャラクター

頭は各内容のテーマカラーになってるよ

学習内容を補足するナビゲートキャラクター

# 編集基本方針

## 中学生に寄り添い 中学生を励ます教科書

中学生が生活の中で出会う課題を「自分のこと」として考えることのできる教科書を目指しました。

中学生は生きる力の土台になる時期であり、自立へ向かって歩き出そうとする時期でもあります。中学生の目線で自分のこととして読める文章や、興味・関心を持ち、自ら課題に取り組むことで自分の思いを言葉にする力、さまざまな気づき・課題を言葉にできる力を養えるよう編集しました。

人は一人では生きられず、かかわり合い、支え合って生きています。

中学生が「**自立しともに支え合う生活へ**」向かうことができるように教科書全体にわたって配慮しています。

# 著者からのメッセージ

**代表**  
金沢大学 教授  
わたひき ともこ  
**綿引 伴子**

生徒が自分のこととして読める中学生目線の教科書、中学生に寄り添い励ます教科書を目指しました。科学的に学ぶこと、自分の生活と結びつけて考えること、自分たちの現実の生活と外の世界とつないでとらえること、自立と共生は別々のものではなく、組み合わせたり成り立っていることを大事にしました。

また、できるだけ知識の伝達や価値の押しつけにならないよう、多様な家族や暮らしを紹介したり、様々な立場の方に語ってもらったり、課題から話し合えるようにしたりしました。

東京学芸大学 名誉教授  
おおたけ みどり  
**大竹 美登利**

抽象的になりがちな内容を、豊富な事例やイラストで具体的な問題と結びつけて考えられるようにしています。

**副代表**  
千葉大学 名誉教授  
いし い かつえ  
**石井 克枝**

生徒のなぜ？を引き出し、解決し、栄養、食品、調理を結びつけ、生徒がおとなになっても役立つ教科書です。

**副代表**  
東京学芸大学 教授  
くらもち きよみ  
**倉持 清美**

発達をベースにして子どもについての理解を深め、かかわり方の工夫ができるように、幼児の発達を視覚的にもわかりやすいようにしています。

山形大学 名誉教授  
たかぎ なお  
**高木 直**

図表や写真が大きく興味・関心を引きつけます。製作例が多く学校や生徒の実情に合わせて選ぶことができます。

元・聖心女子大学 教授  
つる た あつこ  
**鶴田 敦子**

「漫画」を多く取り入れたり、生徒会で取り組むエコ活動などを紹介したりと、やってみたくなる学習を掲載しています。また防災に関するページは10ページと内容を充実させています。

# 興味・関心が広がる 題材構成と 豊富な実習製作・活動例

学習指導要領に準じた「A家族・家庭生活」→「B衣食住の生活」→「C消費生活・環境」の構成です。ガイダンスとAを結びつけて学習しやすくなっています。

## 主な体験活動

- 幼児とのふれ合い体験 14例
  - ・保育所や幼稚園、認定子ども園に行ってみよう (3例)
  - ・幼児を学校に招待してみよう (2例)
  - ・幼児といろいろな方法で交流してみよう (2例)
  - ・幼児の世界を体験してみよう (5例)
  - ・子育て支援センターや子育てサークルに行ってみよう (2例)

- ロールプレイング 4例
- 高齢者体験・介助体験 2例
- だし汁のおいしさを味わってみよう
- しみ抜き
- カラーコーディネート
- ゆかたを着てみよう
- クーリング・オフで解約してみよう

など

## 興味・関心が広がるタイトル

→赤囲みが該当

- ①ふれ合い体験の前に ..... 60
- ②ドキドキワクワクふれ合い体験 ..... 62
- ③ふれ合い体験は幼児からの贈り物 ..... 68
  - ・目に見えない栄養素を見よう ..... 100
- ②目で見て判断～栄養バランス～ ..... 114
- ①どうして衣服を着るのだろう ..... 184
- ②衣服は何でできているのだろう ..... 186
- ②室内環境を健康に保つ ..... 244
  - ・未来を見すえた住まい方 ..... 256
- ②商品情報から見えること ..... 268

## 学校・地域の実情に応じて、指導の順序の組み換えが可能

→青囲みが該当

指導順序の組み換え例

p.124・125「②生鮮食品の選択と保存」と p.152～157「⑥加工食品の選択と保存」や p.166「⑤献立づくり」を調理実習の前に合わせて指導することもできます。

## もくじ 技術・家庭 家庭分野

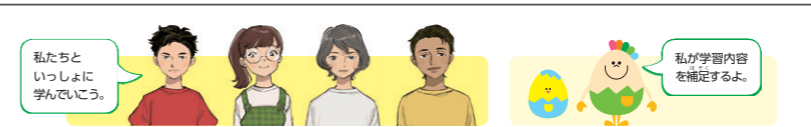
ガイダンスは、1年生のはじめに学習します。その他の学習内容は、地域や学校によって異なることもあります。

| ガイダンス                     |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| ●教科書を活用しながら学習しよう ..... 2  | ●自立と共生で成り立っている生活 ..... 10  |
| ●18～25ページは、ガイダンスでも活用します。  | ●広がる家族・家庭と地域・環境の学び ..... 4 |
| ●家庭分野の学び方と身につけたい力 ..... 6 | ●生活課題に取り組む ..... 12        |
| ●持続可能な社会の構築へ ..... 8      | ●楽しく安全に実習しよう ..... 14      |

| A 家族・家庭生活                 |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| 自分の興味・関心を大切に ..... 16     | 4 幼児の生活と家庭 ..... 66        |
| ●1 今の自分とこれから ..... 18     | ① 幼児期とつながっている今の自分 ..... 40 |
| ●2 家庭のはたらきと家庭の仕事 ..... 22 | ② 幼児の体の発達 ..... 44         |
| 3 様々な家族・家庭 ..... 26       | ③ 幼児の心の発達 ..... 46         |
| ① 多様な家族 ..... 26          | ④ 幼児の1日の生活と生活習慣 ..... 48   |
| ② 多様な家族関係 ..... 30        | ⑤ 幼児と遊び ..... 52           |
| 他者を理解すること ..... 34        | ⑥ 遊びを支える環境 ..... 54        |
| 家庭生活を支える社会 ..... 36       | ⑦ 家族や周囲のおとなの役割 ..... 58    |
|                           | 5 幼児が安心できるかわり ..... 60     |
|                           | ① ふれ合い体験の前に ..... 60       |
|                           | ② ドキドキワクワクふれ合い体験 ..... 62  |

| B 食生活                     |                              |
|---------------------------|------------------------------|
| 自分の興味・関心を大切に ..... 88     | 食べものは体の中でどうなるのか ..... 104    |
| 1 人間にとっての食事 ..... 90      | 3 中学生に必要な食事 ..... 106        |
| ① 食事の役割 ..... 90          | ① 中学生の発達に必要な栄養 ..... 106     |
| ② 毎日の食習慣と健康の基本 ..... 92   | 1日にとりたい食品と分量 (例) ..... 108   |
| ③ 食事の役割と調理 ..... 94       | ② 目で見て判断～栄養バランス～ ..... 114   |
| 食品の名前を知っていますか ..... 96    | 4 日常食の調理と地域の食文化 ..... 116    |
| 2 食品と栄養素 ..... 98         | ① 食品と調理 ..... 116            |
| ① 食品と栄養素をつなぐ ..... 98     | ② 調理の前に知っておきたいポイント ..... 118 |
| ② 目に見えない栄養素を見よう ..... 100 | ③ 生鮮食品の選択と保存 ..... 124       |
| ③ 栄養素のはたらき ..... 102      |                              |

| 調理実習例                |                        | 製作実習例                  |  |
|----------------------|------------------------|------------------------|--|
| 1 しょうが焼き ..... 128   | 9 かば焼き ..... 141       | 1 ファイルカバー ..... 218    |  |
| 2 煮こみハンバーグ ..... 130 | 10 ムニエル ..... 142      | 2 タブレット端末ケース ..... 219 |  |
| 3 蒸しどり ..... 132     | 11 白身魚のホイル蒸し ..... 143 | 3 非常持ち出し袋 ..... 220    |  |
| 4 牛丼 ..... 133       | 12 蒸し野菜のサラダ ..... 146  | 4 ハーフパンツ ..... 221     |  |
| 5 シチュー ..... 134     | 13 青菜の卵とじ ..... 147    | 5 マスク&三角巾 ..... 222    |  |
| 6 ぶた肉の甘酢あん ..... 135 | 14 鶏飯 ..... 148        | 6 ごっこ遊び道具 ..... 223    |  |
| 7 煮魚 ..... 138       | 15 ミネストローネ ..... 149   | 7 リバーシブルバッグ ..... 224  |  |
| 8 つみれ汁 ..... 140     |                        | 8 道具入れ ..... 225       |  |



| B 衣生活                      |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 自分の興味・関心を大切に ..... 182     | 2 衣服の選択と着方 ..... 200       |
| 1 衣服のはたらきと手入れ ..... 184    | ① 新たに衣服が必要になったとき ..... 200 |
| ② 衣服は何でできているのだろう ..... 186 | ② 服装の選び方 ..... 202         |
| ③ 衣服の手入れ ..... 190         | ③ 自分らしい着方 ..... 204        |
| ④ 洗濯の準備 ..... 192          | ④ 和服の文化にふれてみよう ..... 206   |
| ⑤ 洗濯機で洗濯してみよう ..... 194    |                            |
| ⑥ 補修や収納・保管 ..... 196       |                            |

| B 住生活                        |                         |
|------------------------------|-------------------------|
| 自分の興味・関心を大切に ..... 232       | 3 自然とともにある住生活 ..... 240 |
| 1 人間にとっての住まい ..... 234       | 日本気候風土と住まい ..... 240    |
| 人間の生活を支える住まい ..... 234       | 4 安全で健康的な住生活 ..... 242  |
| 2 生活に必要な住空間 ..... 236        | ① 家庭内事故への備え ..... 242   |
| ① 生活行為と空間 ..... 236          | ② 室内環境を健康に保つ ..... 244  |
| ② 家族の変化と心地よい空間の使い方 ..... 238 | ③ 災害に備えた空間 ..... 246    |
|                              | わたしたちの防災 ..... 248      |

| C 消費生活・環境               |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| 自分の興味・関心を大切に ..... 262  | 3 消費者被害と消費者の自立 ..... 274   |
| 1 家庭生活と消費 ..... 264     | ① 消費者の権利と責任 ..... 274      |
| 消費生活のしくみ ..... 264      | 事例を通して ..... 286           |
| 2 購入・支払いと生活情報 ..... 266 | ② 身近に起こっている消費者被害 ..... 278 |
| ① 購入のときに考えること ..... 266 | ③ 売買契約の成立と解約 ..... 280     |
| ② 商品情報から見えること ..... 268 | ④ 自立した消費者になるために ..... 282  |
| ③ いろいろな購入方法 ..... 270   |                            |
| ④ 現金以外の支払い方法 ..... 272  |                            |

| 生活の課題と実践               |                             | 世界に視野を広げて          |  |
|------------------------|-----------------------------|--------------------|--|
| 生活の課題と実践 ..... 292     | 世界の生活文化を見てみよう ..... 304     | いろいろなマーク ..... 306 |  |
| 生活の課題と実践の進め方 ..... 294 | 国際的視点から見るプラスチック汚染 ..... 308 | さまざまなマーク ..... 310 |  |
| 実践例 ..... 296          |                             |                    |  |

## 生活の課題と実践の例は、進め方と合わせて、ていねいに記載！

- A 家族・家庭生活とつながる実践例 3例
- B 食生活とつながる実践例 3例
- B 衣生活とつながる実践例 2例
- B 住生活とつながる実践例 1例
- C 消費生活・環境とつながる実践例 1例

## 興味・関心が世界に広がる資料も掲載！

- 世界の生活文化を見てみよう
- いろいろなマーク
- 国際的視点から見るプラスチック汚染 など

## 簡単にできる実験例も掲載！

- 目に見えない栄養素を見よう
  - ・たんぱく質を見よう
  - ・脂質を見よう
  - ・炭水化物を見よう
  - ・ビタミンAを見よう
  - ・無機質を見よう
  - ・ビタミンCを見よう

## 豊富な調理実習例

- 肉の調理 6例
- 魚の調理 5例
- 野菜の調理 4例



- おやつ 7例 (p.94, 150・151)
  - 団子、豆腐団子みたらし風味&煎茶、バナナマフィン&ロイヤルミルクティー、いももち、オレンジ寒天ゼリー など
- 加工食品の活用 4例 (p.156)
  - さんまのかば焼き缶スパゲティ、焼き鳥缶の炊き込みご飯 など
- パッククッキング 1例 (p.157)
- 郷土料理・行事食 3例 (p.164・165)
- 献立づくりに役立つ調理例 13例 (p.167・168)
- お弁当をつくろう (p.170・171)

## 多彩な製作実習例

- 11例
- ファイルカバー
- タブレット端末ケース
- 非常持ち出し袋
- ハーフパンツ
- マスク&三角巾
- ごっこ遊び道具 (エプロン、リストバンド、変身ベルト)
- リバーシブルバッグ
- 道具入れ
- 他、指導書に「あずま袋」などを掲載しています。



# 教科書を活用しながら、 「主体的・対話的・深い学び」で 学習が身につく

興味・関心・疑問から、言葉・体・頭を使って人やもの、事柄と対話し、課題解決を目指します。生活の見方・考え方はたらかせながら、家庭分野の学習で、「ひと」「もの」「こと」にかかわる力を身につけることができる構成です。

主体的  
対話的  
深い学び

をつなぐ

教科書をガイドするマークでどのようなことが取り上げられているかを視覚的に理解できます。

## 家庭分野の学習が身につく教科書の構成

5. 幼児が安心できるかわわり

**2 ドキドキワクワク ふれ合い体験**

●幼児についてこれまで学んで身につけた基礎的・基本的な知識を活用して、幼児とかわわることができる。

幼児とふれ合い体験をしたら、幼児とかわわるときにどのようなことに気をつけますか。どのようなことを工夫しますか。

「楽しい！」って思ってもらいたいな。

一緒に遊んであげたらどうしよう

先輩が教えてくれた安全に関すること | 幼児に合わせたかわわり

●1 可食部と廃棄部

可食部とは、食品の食べられる部分のこと。また、食品全体に対する廃棄部の割合を廃棄率といいます。

廃棄部 40%

可食部 60%

●2 栄養素は食品に含まれる

食品に含まれる栄養素は一つだけだと思いませんか。食品に含まれる栄養素は複数あります。食品に含まれる栄養素を確かめてみましょう(●2)。食品成分表には、可食部100g中に含まれるエネルギーや水分、栄養素の種類や量が示されています(●p.178~181)。1回に食べる量は100gとは限らず、食品によって異なるので、食品成分表に示された数字がそのまま体内に入るわけではありません。

●3 下の文章と絵は、絵本「ちいさいおうち」の一部です。作者は何を伝えたいのか。また、それについてあなたの考えを書きましょう。(主体的に学習に取り組む態度)

**節タイトル**

ここで何を学ぶのが生徒に伝わるように的確なタイトルで示しています。

**学習の目標**

どのようなことを目標としている学習なのかを理解して、学習の見通しがもてるように示しています。

**本文の記述**

- 基礎的・基本的な内容を客観的な記述で示しています。
- 科学的な根拠に基づいた記述なので「なぜ、そうなのか」がわかります。

**生活とつながる課題**

課題解決に向かう力を育てるように、様々な課題を多く取り上げています。

**評価につながる学習のまとめ**

- それぞれの学習ごとに学習のまとめのページを設けています。
- 学習のまとめは、①②③の3つの種類を取り上げていて、それらが評価の3観点につながっています。また、④つ目に「生活の課題と実践」につなぐことができる内容を取り上げています。

### 学習のまとめの構成

- ①知識・技能が確認できる
- ②思考力・判断力・表現力をみとることができる
- ③主体的に学習に取り組む態度をみとることができる
- ④もっと知りたい、深く考えてみたいなど、「生活の課題と実践」に進める課題

# 1 生活の身近な「疑問がわかる」

生活の中で「何だろう?」「なぜだろう?」と感じた疑問から、生徒が興味・関心をもち、学習に取り組みます。



## クイズでわかる

栄養素や食品に関する学習に入る前に、生活の中で目にする生鮮食品と加工食品の写真を掲載した、クイズ形式で興味・関心をもてる工夫をしています。

教科書 p.96・97

### 食品の名前を知っていますか

**生鮮食品**

色がちがうね。  
海では群れをつくるよ。  
秋といえば私です。  
みそ煮などにします。  
干物でもよくみるよ。  
産卵のときに海から川に上るよ。  
ゆでてサラダに使います。  
なべものに投入するよ。  
肉で巻いたりするよ。  
皮をむくとツルツル。  
餅元が白っぽいよ。  
餅元が黒いよ。  
ほくほくしている。いちもかな?  
すりおろして食べるよ。

これらの食品は、何からつくられているのでしょうか。QR

**加工食品**

ウインナー ハム ベーコン チーズ  
ツナ たこあん かまぼこ さつま揚げ  
大豆は畑の肉といわれているよ。  
きな粉 油揚げ みそ  
サラダ油 マヨネーズ バター  
もち 玄米ご飯 食パン うどん

どれがキャベツかわかるかな?

みそって何からつくられているのだろう?

## Q&Aで疑問がわかる

実際に調理を行うときの「どうして?」をQ&Aでわかりやすく説明しています。

教科書 p.128

**調理方法 Q&A**

**Q1** しょうがを入れるとどうなるのか

**A1** しょうがにはたんぱく質分解酵素が含まれているため、肉をやわらかくします。肉や魚の臭いを消すはたらきもあります。

しょうがのほかに、パインアップルやキウイフルーツ、こうじなどにもたんぱく質分解酵素が含まれているよ。

**Q2** なぜフライパンを熱してから油を入れるのか

**A2** フライパンに油の膜をつくることで、肉が焦げつきにくくなります。フッ素樹脂加工のフライパンは、油を入れずに熱すると樹脂加工が傷むので油を入れてから点火します。

**Q3** 短時間で火を通すのはなぜなのか

**A3** 肉は加熱により身が収縮してかたくなります。加熱しすぎるとかたくなるので短時間で焼きます。

教科書 p.130

**調理方法 Q&A**

**Q1** なぜたまねぎをいためるのか

**A1** たまねぎをいためることで水分が蒸発してたまねぎ中の糖が濃縮されるなどして、甘みが強まります。

**Q2** なぜ塩を入れて混ぜるのか

**A2** 塩を入れて混ぜると肉の粘りが出て形がくずれにくくなります。

教科書 p.140

**調理方法 Q&A**

**Q1** なぜ粘りが出るのか

**A1** 塩などの調味料によりたんぱく質が変化して、粘りが出ます。ハンバーグ(⇒p.130)もこの性質を利用しています。

## 図や写真でわかる

気候風土に合わせた住まいの特徴を日本地図のイラストと住まいの写真でわかりやすく説明しています。

教科書 p.240

**図1 気候風土に合わせた住まいの特徴** QR

住まいの多くは、地域の気候風土に合わせてそれぞれ工夫され、特徴のある家がつくられています。

**北海道札幌市**  
融雪装置のついた屋根や寒気の侵入を防ぐ二重の玄関や窓がある。

**富山県砺波市**  
フェーン現象や風雪から家屋を守り、燃料や肥料にもなる屋敷林がある。

**新潟県上越市**  
雪でも歩行できるよう、庇を伸ばした雁木がある。

**京都府伊根町**  
1階が舟のガレージで、2階が住まいになっている。

**島根県出雲市**  
防風林が日本海からの強い風を防いでいる。

**沖縄県竹富町**  
深い軒は日射を遮り、広い開口部は通風によい。石垣が暴風を防ぐ。

**北海道** 冬の寒さが厳しく降水量が少ない。  
**内陸** 夏と冬の気温差が大きく降水量が少ない。  
**日本海側** 雪が多く、冬の降水量が多い。  
**太平洋側** 冬は晴れて乾燥し夏は降水量が多い。  
**瀬戸内** 温帯で降水量が少ない。  
**南西諸島** 1年中暖かく降水量が多い。

**岐阜県白川村** 断熱効果がある茅を材料にして雪が落ちやすい屋根の形をしている。  
**岐阜県海津市** 洪水に備え、盛土して石垣を組んだ上に建物がある。

伝統文化

日本地図と写真で見るとわかりやすいですね。



# ② 科学的根拠が「視覚的にわかる」

生活の中では形として見えないものを視覚的に表すことで、科学的に理解できるように工夫しています。



## 実験で視覚的にわかる

実験を通して、目には見えない栄養素や汚れを視覚的に示しています。体験的な学習でより深い理解につながります。

教科書 p.190



②汗や皮脂などがついた部分が、ニンヒドリン試薬に反応し、赤紫色になります。

教科書 p.101

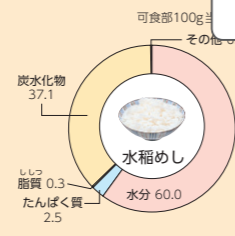
### 炭水化物を見てみよう

①食品を薄く切って皿に並べる。  
②ヨウ素溶液を1、2滴たらし、色の変化を観察する。ヨウ素溶液の代わりに、ヨウ素系うがい薬(茶色)を薄めて使用してもよい。水道水には塩素が含まれており、ヨウ素の色を消すことがあるので、薄めるときは湯ましを使うとよい。



炭水化物のでんぷんは、ヨウ素に反応して青紫色になる。

図5 米飯の主な栄養素



### 無機質を見てみよう

①スキムミルク5gを蒸発皿に入れ、灰になるまで弱火で加熱する。  
②蒸発皿に残った灰を観察する。



加熱し続けると、他の成分が燃えて水蒸気や二酸化炭素などの気体になり、無機質が灰になって残る。

### 脂質を見てみよう

①紙の上にごまとらっかせいをのせる。  
②二つ折りにして紙の上からスプーンでつぶす。  
③水分を乾かし、できしみを観察する。



種や実の中の脂質が出て、油のしみができる。

理科との連携ができます。



## イラストで視覚的にわかる

### 部屋の換気方法

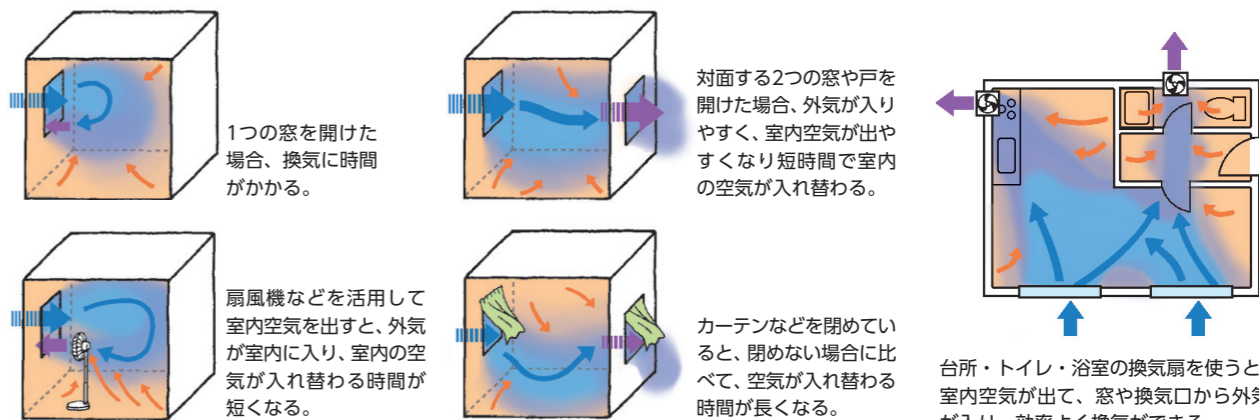
部屋の換気の様子をイラストで、視覚的に理解することができます。目には見えない空気の流れを理解することができます。

部屋全体の空気の流れがわかりますね。



教科書 p.245

図11 様々な換気方法 青色：新鮮な外気、オレンジ色：室内の汚れた空気



### 体の中での食べ物のゆくえ

食べ物が体内でどのように変化していくのか、イラストでわかりやすく示しています。理科や保健体育などの他教科と関連させて学ぶことができます。

教科書 p.104・105



食事に多い糖質は、体温や活動のためのエネルギーになるんだね。

たんぱく質・糖質・脂質は、消化・吸収された後、各組織に運ばれるよ。

食品に含まれるたんぱく質は消化されてアミノ酸になり、吸収されて私たちの筋肉などになるよ。

# 3 SDGs 「誰一人取り残さない」



SDGsの前文には「誰一人取り残さない」と宣言されています。多様な人々を掲載し、その人自身のことを知ることで他者理解ができ、誰もが認め合い尊重し合えるような工夫をしています。

教科書 p.31

**元ヤングケアラー**  
幼いときにヤングケアラーだった方の実体験と思い。



多様な立場の人々

教科書 p.81

**トランスジェンダーの中学生**  
中学入学当初から性自認に合った女子の制服で通う。



教科書 p.32

**里親の元で育つ**  
熊本市の養育病院「このとりのやりかご」に預けられ、その後里親のもとで育った。



教科書 p.82

**女子教育の権利を主張**  
2014年、史上最年少の17歳でノーベル平和賞を受賞。



## 多様な人との環境づくり

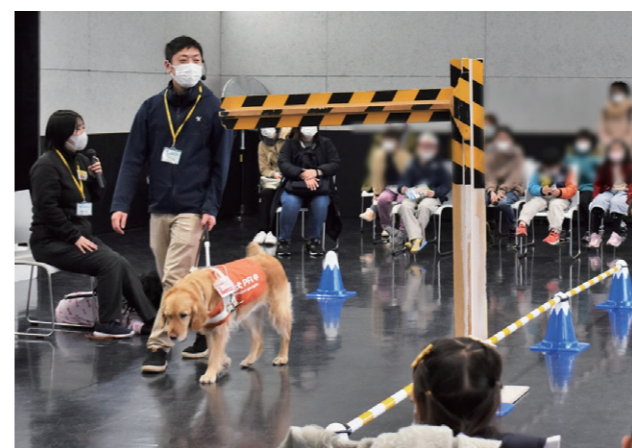
障がい者雇用に積極的な会社の取り組みや目の不自由な人との交流を紹介して、「ともに支え合う生活」を目指します。

教科書 p.80



**地域の取り組み** 神奈川県川崎市  
工程を工夫し、障がい者が働ける環境をつくる

チョークを製造販売するある工業会社は、社員90人の約7割が知的障がいをもつ社員です。障がい者雇用に積極的で、かつ利益もしっかり出しており、業界シェア1位です。社員の特性に合わせ、アイデアを凝らし環境を整えています。社長は、彼らの自分の仕事に真摯に向き合う働きぶりから「働く幸せ」を教えてもらっていると語っています。



目の不自由な人との交流（静岡県富士宮市）

**高齢者についての掲載**

- 高齢者の身体的な特徴
- 立ち上がりや歩行の介助を体験してみよう

**LGBT LGBTQ についての掲載**

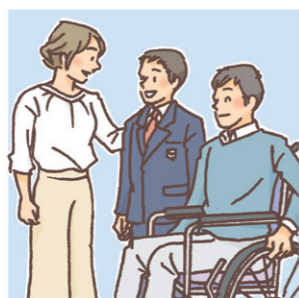
- 性に関して少数の立場にある人（性的マイノリティ）を表す言葉である。  
(教科書 p.79)

## 多様な暮らし方

様々な暮らし方をイラストで視覚的に示し、暮らし方について理解を深めることができます。

参考

様々な暮らし方



二人親と子ども



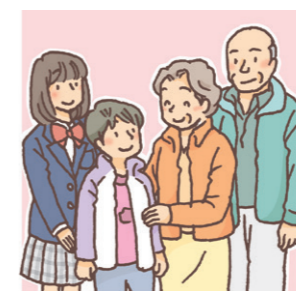
国際結婚による親と子ども



父親と子ども



祖母と孫



里親と子ども



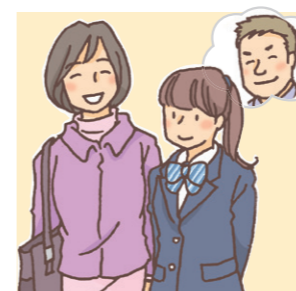
夫婦二人



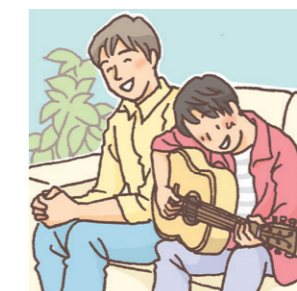
児童養護施設の指導員と子ども



祖父母・親・子ども(三世大家族)



母親と子ども



叔父と甥

教科書 p.26-27

ガイダンス

# 家庭分野の目指すことがイメージできる

家庭分野の学習で目指すことや家庭分野が貫く考えなどが、ガイダンスでイメージできて、これからの学習に生かせるように、視覚的に示しています。



- 家庭分野での「主体的・対話的・深い学び」の具体例を示しています。
- 生活の見方・考え方の視点を理解しながら、家庭分野の学習で「人・もの・こと」にかかわる力を身につけることを目指せるようにします。

自立と共生は区別するものではなく、一体であることが、理解できるように、具体的に示しています。



- 地球全体の喫緊の課題に取り組むべき17の目標を示して、「持続可能な社会の構築」に向かう意識を養えるようにしています。
- 「人が尊重される生活」「自然と共存する生活」を強調しています。

生活の課題に、どのように取り組むか、「課題の見つけ方」や「いろいろな取り組み方」を示すことによって、「やってみる」意欲を引き出します。具体例として、メジャーリーガーの大谷翔平選手が自分で「目標達成シート」を作成して、課題達成に取り組んだことを紹介しています。



生活の課題と実践

# 一人ひとりに応じた課題と実践を

中学生が生活の中から見つける課題は全く同じではありません。中学生一人ひとりが課題を見つけ、実践し、振り返るまでの取り組みをサポートできるように示しています。



進め方の例をわかりやすく

生活を見つめて課題発見をするところから、実行・実践を行い、振り返るところまでを具体的にイラストでわかりやすく示しています。

中学生一人ひとりに応じた多様な取り組み方があることを示しています。中学生の視野を広げ、どのように取り組めばよいか考えるサポートをします。

課題に応じた多様な取り組み



実際に中学生が取り組んだ内容を掲載するとともに、現場の先生方から集めた実践例を多数掲載しています。



A 家族・家庭生活

# 多様な視点から学びを深める

家族や幼児、地域の人などの人にかかわることについて学ぶ「家族・家庭生活」では、事例を豊富に取り上げて様々な視点から考えを深められる工夫をしています。



## 様々な例から、自分ごととして考える

教科書 p.42・43



### リアルな情報で学びを展開

教科書 p.66・67



原寸大の幼児の手形・足形や、実際の幼稚園を基に作成したイラストなどによって、生徒の気づきや疑問を引き出し他者への理解を深めます。

## 様々な例から

教科書 p.34



教科書 p.16・17



とびらページや紙面の中で多様な家族の例を示しています。相手の立場になって考えるロールプレイングの活動では、日常生活で起こりそうな場面例を設定し様々な視点から他者を理解できるようにしています。

教科書 p.77



高齢者世帯などのごみ出し支援事業（新潟県）

教科書 p.81



地域の人とともにふれあいまつり（愛媛県）

## 中学生の取り組み

自分とは異なる年齢の人とのかかわりについて、地域・社会の中で実際に取り組まれている活動などを紹介しています。地域・社会の一員として、中学生が家庭分野で学んだことをその後の生活につなげられるようにします。

## 声を聴く



教科書 p.32



里親歴20年の夫婦（静岡県）

教科書 p.85



コミュニティハウスの運営をしている人（富山県）

ヤングケアラーだった人、悩みをもっている人の居場所づくりをしている人、子どもとかかわる仕事をしている人、里親活動をしている人などの声を多く取り入れ、中学生が自ら学びを広げていけるようにしています。

B  
食生活

# 基本はしっかり 実践したくなる学び

調理実習や栄養、献立、食文化など「食生活」の学習内容は幅広く、多岐にわたります。生徒が関心をもちながら意欲的に、かつ実践的に取り組めるよう、様々な工夫をしています。



楽しく学ぶ。しっかり学ぶ。

教科書 p.128 ~ 149

### しょうが焼き

調理時間 約35分

アレルギー物質を含む食材  
しょうが焼き

材料と分量(1人分)  
ぶた肉(しょうが焼き用) 80g  
しょうが 5g  
油 5mL(小1)  
【つけ汁】  
しょうゆ 15mL(大1)  
しょうが汁 5mL(小1)  
みりん 15mL(大1)

卵がアレルギーの場合  
マヨネーズ・ブイヨン・コンソメ・ハム・ソーセージ

牛乳・乳製品がアレルギーの場合  
チーズ・ヨーグルト・マーガリン・ハム・ソーセージ

小麦がアレルギーの場合  
パスタ・うどん・パン粉・ぎょうざの皮

手順 10分 20分 35分

1 しょうが汁をつくる 2 つける 3 焼く 4 裏返して焼く 5 盛りつける

調理方法Q&A

Q1 しょうがを入れるとどうなるのか  
Q2 なぜフライパンを熱してから油を入れるのか  
Q3 短時間で火を通すのはなぜなのか

安全 衛生

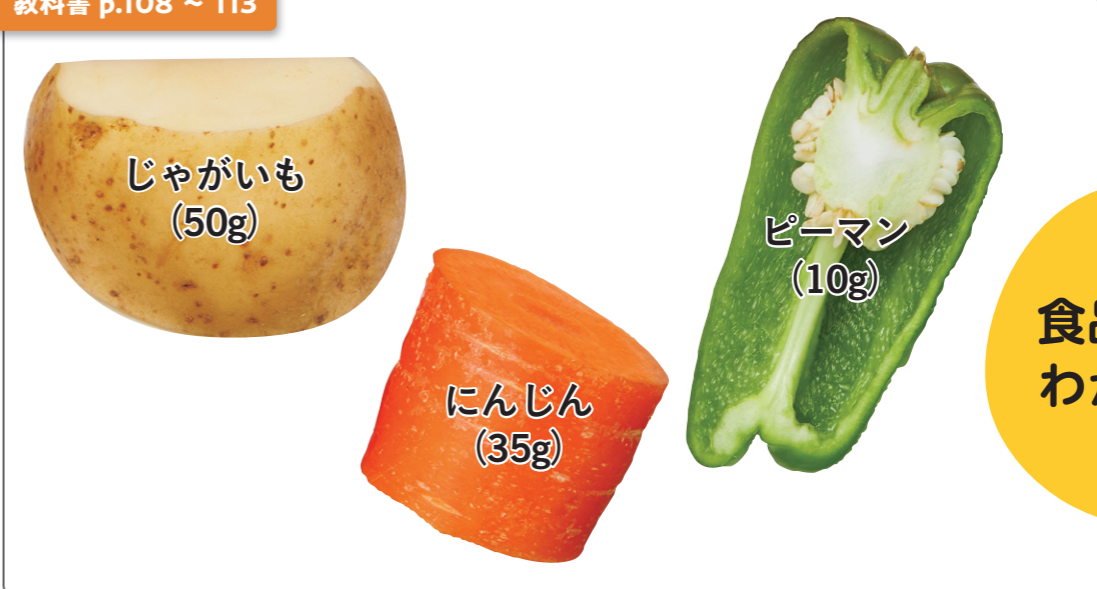
## 食物アレルギーへの配慮

材料と分量(1人分)  
アレルギー物質を含む食材  
しょうが焼き  
ぶた肉(しょうが焼き用) 80g  
しょうが 5g  
油 5mL(小1)  
【つけ汁】  
しょうゆ 15mL(大1)  
しょうが汁 5mL(小1)  
みりん 15mL(大1)

教科書 p.128 ~ 149

命にかかわる食物アレルギーへの配慮は、実習をするうえで欠かせません。実習例の「材料と分量」で目立つように示しています。

教科書 p.108 ~ 113



食品の概量を  
わかりやすく

実習や献立作成などにかけるよう、食品の概量をイメージしやすいように、食品を実物大で示しています。

## 地域の食文化を楽しく学ぶ

掲載例



教科書 p.158 ~ 165

「おいしそう!」「つくってみたい!」と生徒が思ってくれるような調理実習例にするために、より魅力的な写真に仕上げました。また誰もが見やすいように手順を横流れに示し、科学的な理解を深める「調理方法Q&A」で、生活の「なぜ?」に気づけるようにしています。

生徒の知らない食材や郷土料理を、豊富な写真から見て学んで、持続可能な食生活につなげます。この他にも指導書などに豊富な例を掲載しています。

B  
衣生活

# 興味・関心から 科学的な理解へ

汚れを落とす実験などから、科学的な理解が深まります。中学生の実情や興味・関心に合わせて選択できる豊富な製作実習例を示しています。図表や写真を大きく、わかりやすく丁寧に示すことで、中学生の学びを深めます。



## 基礎・基本を丁寧に。科学的に楽しく学べる。

教科書 p.212

3. 布を用いた作品で生活を演出

### 製作の基礎・基本を知ろう

**布の基礎知識**

| 布の種類 | デニム              | キルティング                    |
|------|------------------|---------------------------|
| フロード | 主に綿の織物で、じょうぶである。 | 布と布の間にシート状の綿をはさまり縫い合わせた布。 |
| チェック | 用途: シーツ、ブラウスなど   | 用途: バッグ、枕カバーなど            |
| ギンガム | 用途: シーツ、ブラウスなど   | 用途: バッグ、枕カバーなど            |
| ツイル  | 用途: シーツ、ブラウスなど   | 用途: バッグ、枕カバーなど            |
| フェルト | 用途: シーツ、ブラウスなど   | 用途: バッグ、枕カバーなど            |

手ぬぐいも製作の材料として使うことができます。手ぬぐいは綿の平織で薄く、手縫いでも縫いやすい。一般的な手ぬぐいの寸法は、たて約90cm、よこ約36cmだが、ちがう寸法のものもある。活用したいときは、寸法を確かめる。

教科書 p.213

針の安全

製作の作業をするときには、始まりと終わりに、縫い針とまち針の本数を数えて、なくさないようにする。作業中、針を使わないときには針さしに刺しておく。本数の確認ができるだけでなく、作業も効率的に進められる。

布の基礎知識をはじめ、裁断のしかた、手縫いの方法など、基礎・基本について丁寧に掲載しています。写真やイラストを用いて大きく示すことで視覚的にわかりやすく、科学的な理解が深まります。

教科書 p.194

**界面活性剤**

- 界面活性剤が汚れや繊維の表面に集まる。
- 界面活性剤が汚れを包み込み、繊維から離れやすくなる。
- 洗濯機や水流の力によって、汚れが繊維から引き離される。
- 汚れが水中に分散し、界面活性剤に包まれて、繊維に再付着しない。

教科書 p.218・219

**ファイルカバー**

手ぬぐいを活用して学校生活を楽しくファイルは、使う頻度が高いため汚れが目立ちます。手ぬぐいを活用して汚れを落とすことができます。手ぬぐいの裏は綿であるので、お気に入りの布でオリジナルのファイルを作ってみよう。

**タブレット端末ケース**

大切なタブレット端末を保護するためのケースを作ってみよう。手ぬぐいを活用して汚れを落とすことができます。手ぬぐいの裏は綿であるので、お気に入りの布でオリジナルのケースを作ってみよう。

教科書 p.218

教科書 p.219

「つくってみたい」からはじまる豊富な製作実習例

つくって終わりではなく、つくって使える実習例をそろえています。



てぬぐいを活用した製作例を紹介

てぬぐいを活用したファイルカバーの製作実習では、日本の伝統文様を紹介しています。製作をきっかけに生徒の視野を広げていきます。

製作の手順を動画で確認

限られた紙面の中でも、製作に必要な情報を余すことなく掲載しています。さらに、QRコードで、製作の手順を動画で確認することができます。

伝統文化にふれる

教科書 p.208

**ゆかたの着方**

ゆかたは簡単に着ることができる和服です。ひとと帯を体験してみましょう。

**女性の場合**

- えり先をそろえ、背中を右わきの腰骨に当てる位置に決める。
- 下前(右前身ごろ)のえり先を左腰骨の位置に合わせる。
- 上前(左前身ごろ)を重ね、腰ひもをしめる。
- そでつけ下のあき(身八つ口)から手を入れて、おはしよりを整える。
- えりもとを含む、胸もとにひもをしめる。

**男性の場合**

- 上前(左前身ごろ)のえり先を右わきの腰骨に当てる位置に決める。
- 上前の位置をずらさないように開き、下前(右前身ごろ)を左腰骨に合わせる。
- 上前を元の位置に戻す。腰骨を押さえるように腰ひもを巻く。
- 腰骨の位置でしめる。ひも余った部分は腰ひもの中に収める。

このほかにも、指導書などで多くの例を取り上げています(例:あずま袋)

日常生活に生かせる製作実習例を中心に取り上げています。

- ・ファイルカバー
- ・タブレット端末ケース
- ・非常持ち出し袋
- ・ハーフパンツ
- ・マスク&三角巾
- ・ごっこ遊び道具(エプロン、リストバンド、変身ベルト)
- ・リバーシブルバッグ
- ・道具入れ



B  
住生活

# ふだんの生活にいかす 住まいの安全・防災

生活に必要な住空間や住まいの安全・防災など、多岐に渡る内容を学ぶ「住生活」では、学習内容をよりイメージしやすく、より深く理解できるように整理し、家庭で実践できるように工夫しています。



災害から  
「生活といのち」  
を守る

## 災害に備える

教科書 p.248 ~ 255

### わたしたちの防災 ~防災があたりまえの生活に~

日本は世界のなかでも自然災害が多いところ。防災の取り組みについて学んで、自分や家族そして地域の人々のいのちや生活を守るために学んでいきましょう。

#### 自然災害とは

大雨や強風、強い地震や火山噴火などの自然現象によって、けがをしたり、家や道路などが壊れたり、経済活動が妨げられたりして、いのちや身体そして生活に被害がおよぶことがあります。自然の作用が人々の防災力を上まわす時、自然災害が発生します。

#### 防災の時間軸

自然災害から私たちのいのちや生活を守るために、●災害に対して前もって備えること、●災害発生時に対応すること、●災害後に生活を立て直すことの取り組みがあります。

#### 防災とは

被害を完全に防ぐのは困難でも、被害を小さくすることは可能です。これを減災といわれます。

防災というと、学校の避難訓練を思い浮かべる人が多いと思いますが、いざというときに適切に避難することは、いのちを守るためにとても重要な防災行動の1つです。

#### 防災のサイクル

●には避難が含まれます。●にははよりにも災害に強くするための取り組みが求められます。

#### 災害発生時の対応

#### 日本を襲った自然災害の例



ふだん→災害時→生活再建のサイクルで学ぶ

| 時期         | 個人や家族   | 住民組織  | 市町村・都道府県・国   |
|------------|---|---|--|
| 1 事前の備え    | <ul style="list-style-type: none"> <li>地震の揺れに対して室内を安全にしておく</li> <li>非常持ち出し品と備蓄食料等を備える</li> <li>ハザードマップを確認して、避難場所を家族で決めておく</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災訓練に参加する</li> <li>地域の自主防災組織の災害対応計画を調べる</li> <li>地域のイベントや支援活動等のコミュニケーションに参加する</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>防災計画や制度の整備</li> <li>ハザードマップの作成</li> <li>ダムや堤防などの整備</li> </ul>   |
| 2 災害発生時の対応 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の安全を確保し、家族の安全を確認する</li> <li>適切なタイミングで避難する</li> <li>避難場所での避難行動に協力する</li> <li>正しい情報入手する</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>近所声をかけて安否を確認する</li> <li>避難所の確保に協力する</li> <li>在宅避難者への支援に協力する</li> </ul>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>避難情報の発布</li> <li>避難所の確保</li> <li>災害対策本部の運営</li> </ul>   |
| 3 生活の立て直し  | <ul style="list-style-type: none"> <li>被災証明書の発行を市町村に申請する</li> <li>被災者生活再建支援制度の支援金の支給申請を行う</li> <li>被災情報の発信を検討する</li> <li>被災証明書—災害による被害の状況を伝える書類。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域防災訓練に参加する</li> <li>新しいまちづくり活動に参加する</li> <li>中核者として社会貢献できることを目指す</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>応急仮設住宅の設置</li> <li>災害公営住宅の整備</li> <li>生活の再建に向けた支援</li> <li>復興計画の策定と実施</li> <li>防災計画や制度の見直し</li> </ul> |

家族や地域の話し合いから公的機関へ

上の表や次ページ以降の内容、インターネットなどを参考にして、事前の備えや緊急の対応について家族で相談しましょう。同時に、近所の人とも相談して、地域の防災の取り組み状況について調べましょう。そして、必要に応じて公的機関にも働きかけましょう。

## 家庭内事故を防ぐ・災害に備える

教科書 p.242・243・247

イラストだから  
イメージしやすい

身長が低いので  
上部の物が見えない!



転落すること  
もある。



床上の物に  
気づかない!  
小さな段差でも  
転びやすい!



幼児や高齢者など家族の安全を考え、災害に備えた住空間の整え方を学びます。家庭内事故や災害時に起こり得ることを想像しやすいように、わかりやすいイラストから対策を考える学習につながります。

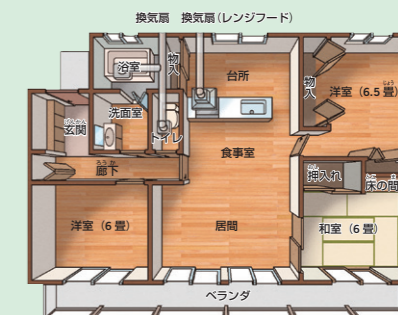
## 健康で安全な住まいを考える

教科書 p.245

### 考えてみよう

これまでの学習で理解した内容を踏まえて、安全で健康的な住まい方を考えてみましょう。

- 1 幼児や高齢者にとって、家庭内事故が起きやすい場所はどこでしょうか。対策を考えてみましょう。
- 2 カビが発生しやすい場所はどこでしょうか。対策を考えてみましょう。
- 3 台所からの煙が発生したときに、どの窓や戸をどのように開閉したらよいでしょうか。また、台所の換気扇（レンジフード）を動かさずと空気の流れはどのように変化するでしょうか。



多角的な  
視点から学ぶ

近年、多発する自然災害に対して、生活を学ぶ「家庭分野」としてどうとらえ、どう備えるか。私たちの「生活といのち」を守るための「防災」について、理解を深めるページを設けました。

家族が健康で安全に住むにはどうしたらよいか。幼児や高齢者など家族の家庭内事故や、健康的な室内空間の整え方などについて話し合いながら、総合的に考える課題を設けています。

C  
消費生活  
・環境

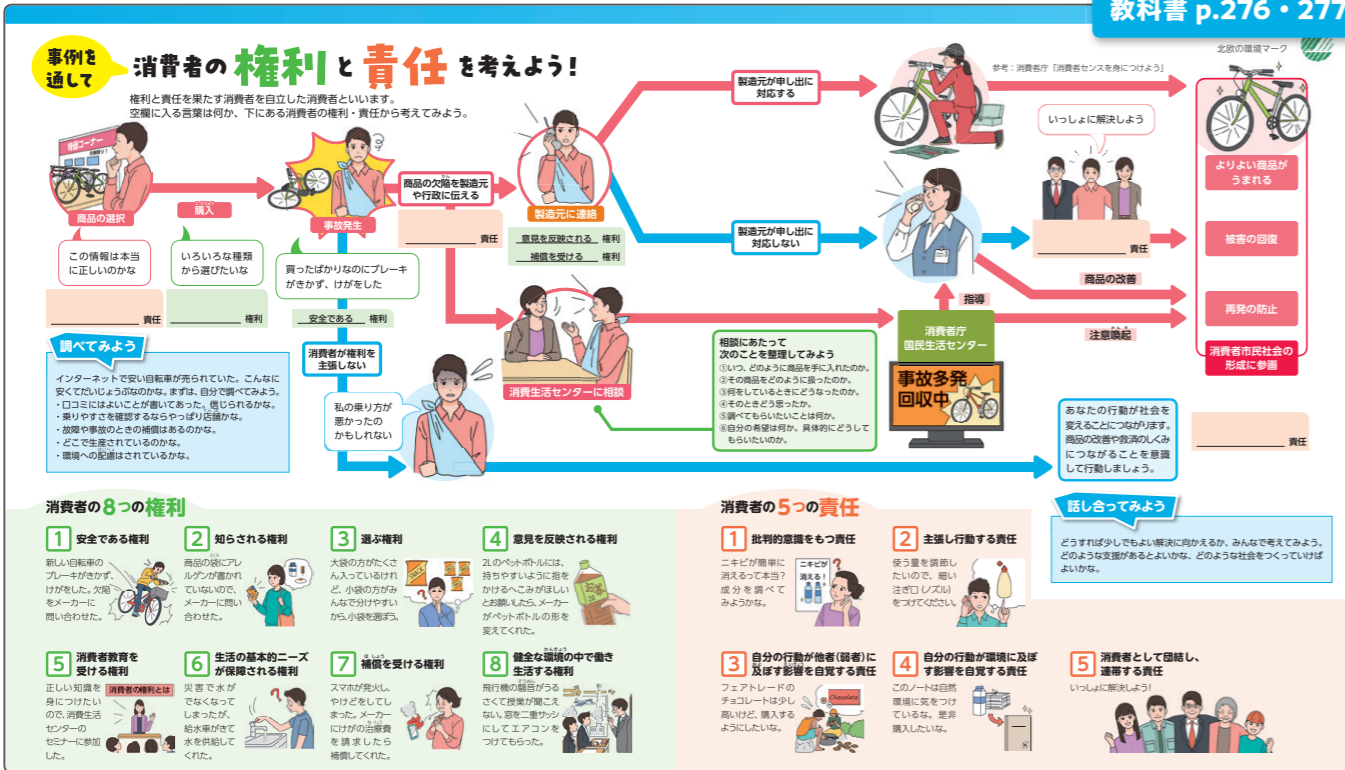
# 事例とともに、 具体的に考える

自分ごととして実感にくい消費生活・環境は、豊富な事例やイラストから具体的な問題と結びつけて考えられるようにしています。



## 具体的な事例から、中学生に問いかける。

教科書 p.276・277



たとえば、中学生が通学用の自転車を購入するとき、どのようなことを考えるでしょうか。買ったばかりの自転車のブレーキがきかずにけがをしたらどうするでしょうか。このような事例を通して、中学生のこれからの経験に生きる視点を養っていきます。

## 学びを開く 「とびら」

とびらページは「エネルギー」「環境問題」「消費生活」など、「消費生活・環境」での学びを切り開く鍵がたくさんつまっています。ガイダンスとしても活用することができます。

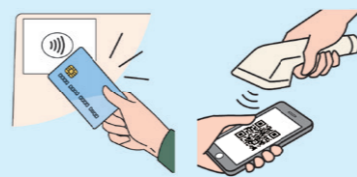


教科書 p.262・263

## 「自分ごと」 として考える

話し合ってみよう

キャッシュレス支払いで便利になったことや困ったことはありませんか。どのようにお金を管理していくことが大切だと思いますか。

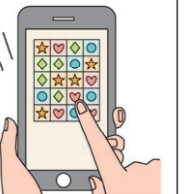


教科書 p.273

教科書 p.281

事例1

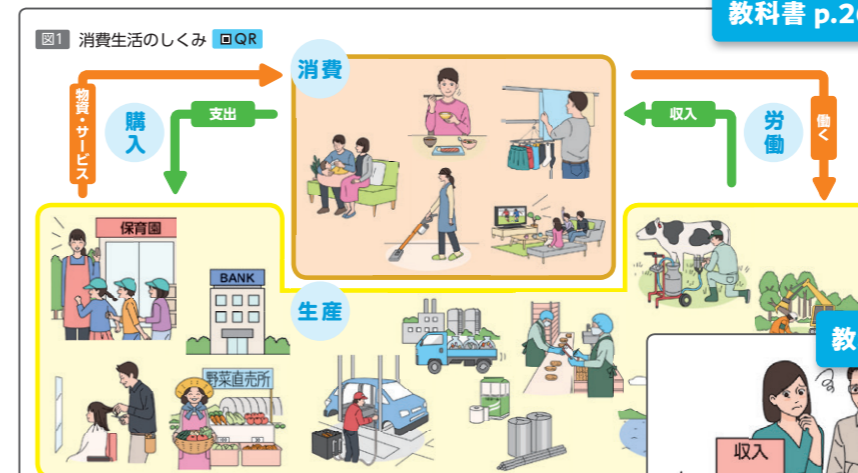
オンラインゲームでミッションをクリアするためにアイテムが欲しかった。未成年が購入するには保護者の同意が必要とあったが、18歳以上になるように嘘の生年月日を入力し、多くのアイテムを購入した。



解説 安易に嘘の生年月日を入力するのはやめましょう。年齢を偽ると、取り消しできない場合もあります。

「難しくてもよくわからない」ではなく「キャッシュレス決済はよく利用しているから見ておいたほうがよいか?」「オンラインゲームに課金しすぎてしまった経験があるから見ておきたい」と中学生自身が自分ごととして考えられるように、具体的な課題や事例を示しています。

教科書 p.264



教科書 p.265



## 視覚的に示す

「消費生活のしくみ」や「収入と支出のバランス」など、イラストを使用して、視覚的にわかりやすく示しています。

# Q 小学校と中学校の学習のつながりはどうなっていますか？

**A** 小学校では支えられている自分から、支える自分へ向けて、中学校では自立と共生に向かって学びを展開していきます。  
 学習のはじめとなるとびらのページでは、小学校で学んだ内容について示し、小学校での学びと中学校での学びが繋がっていることを意識することができます。

### 小学校の学習をふり返ろう

**家族・家庭生活**

家庭での仕事をしました。

地域の人びとのかかわりを調べて、自分にできることを実践しました。

- 自分の成長と家族・家庭生活
- 家庭生活と仕事
- 家族や地域の人びとのかかわり
- 家族・家庭生活についての課題と実践

### 中学校では、どのようなことを学習するのだろう

いろいろな家族や家庭があることを学習します。

家庭の働きや、家族とのかかわりも考えていきます。

保育所や幼稚園で、幼児とふれ合ってみよう。

介助の体験もします。

### 衣食住の生活

衣食住の生活について、実習や製作をして、どのように生活に生かせるか考えました。

- 食事の役割 ●調理の基礎 ●栄養を考えた食事
- 衣服の着用と手入れ
- 生活を豊かにするための布を用いた製作
- 快適な住まい方

いろいろな地域の伝統的な料理も知りたい。

1日に食べたい食品の種類や分量も知りたい。

肉や魚などの調理もします。蒸す調理って、むずかしそう。

朝食

昼食

夕食

家庭・社会

地域の働きや、家族とのかかわりも考えていきます。

保育所や幼稚園で、幼児とふれ合ってみよう。

介助の体験もします。

衣服の社会生活上の働きも学びます。

防災や環境のことを考えた製作もします。手ぬぐいを材料にすることもあつらしい。

洗剤の働きなど、科学的なことも学びます。

住まいにはどんな働きがあるのだろう。

地震など自然災害の対策はどうすればよいのだろう。

### 消費生活・環境

契約のことを学んだり、環境に配慮した生活について考えたりしました。

●物や金銭の使い方と買い物 ●環境に配慮した生活

よく考えて購入して、通信販売のトラブルにあわないようにしましょう。

「絶対に背が伸びる」というサプリメントを買ったが、効果が出なかった。

お金の管理やカードを使った購入について学びます。

知らされる権利

自分の行動が環境に及ぼす影響を自覚する責任

消費者の権利と責任について、理解しよう。

1人当たりの食料の廃棄を半減させる。

化学物質などの廃棄物を大幅に削減する。

# Q QRコンテンツにはどのようなものがありますか？

**A** 学びを広げ、深めるための資料コンテンツをはじめ、基礎技能、調理・製作実習の手順などを示す動画コンテンツなどを設けています。いずれも、限られた授業時間を有効に生かすことを考え、精選された200以上のコンテンツを収録しています。

## Point 1 学びをどんどん広げる資料コンテンツ

教科書に掲載されている内容について、より一層学びを深める資料を用意しています。

### 夏場と冬場の換気

**夏場の場合**  
 ・エアコンを使用中、窓開けによる換気と組み合わせる場合、外気温の低い朝や夕方以降などに窓開けを行い、換気時間を多くとると、室温が上がりやすくなります。  
 ・24時間換気システムや換気扇などの機械換気と窓開けによる換気の工夫を行ったり、エアコン等を使用する。

**冬場の場合**  
 ・窓開けを行うと、一時的に室内温度が低くなってしまいますので、暖房器具を使用しながら換気を行う。  
 ・暖房器具の近くを開けると、入ってくる冷気が暖められるので、室温の低下を防ぐことができます。なお、暖房器具の種類や設置位置の決定においては、カーテン等の遮熱や断熱効果などを、充分検討する必要があります。  
 ・窓開けによる換気によるよりも、一方の窓を開け付けて暖房器具を使う方が、室温変化を抑えられます。この場合、暖房によって室内・室外の温度差が維持できず、十分な換気量を得られない。  
 ・人がいない部屋の窓を開け、扉下を縫詰して、少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れることも、室温を維持するために有効です。

### 成長を見てみよう

- 新生児**  
身長は約50cm、体重は約3000g。生後1年の間に身長は約1.5倍、体重は約3倍になる。
- 1歳頃**  
歩いたり、「わんわん」「まんま」など一語文を話したりする。自分の欲しいものを指さして訴えたり、手がかりでご飯を食べたりする。
- 4～5歳頃**  
自分でできることが増え、お箸を使えるようになってきたりする。また、文字や数への関心が高まったり、絵をかいたり、「あこがれ」や「はずかしい」といった気持ちが出てきたりする。

### 日本各地の郷土料理

北海道・東北方

- 北海道** ちゃんちゃん焼き  
魚と、季節の野菜や山菜といっしょに鉄板等で焼き焼きにし、みそで味付けする。北海道の魚料理における名物料理。
- 宮城県** はらこ餅  
ゆでたけのこの身をいくつも、まきやゆでた栗汁でたいたご飯の上に置いたもの。
- 青森県** じゃっぼ汁  
「じゃっぼ」とは、「鱈魚」の意味で、魚の鱈（アタ）(魚の骨の内臓、身のついた骨)のこと。アタと野菜の汁。
- 秋田県** まりたんぼ餅  
「まりたんぼ」は、たまごのご飯をつぶし木の椀に敷きつけておくお餅に焼きあげたもの。冬場に風邪が流行するとして流行し始めたのが起源。
- 山形県** いも煮  
収穫祭や地域交流の場として、屋外で大きな鍋を囲むといもを「いも煮会」は300年前前から行われている。はじめは餅だもつかった。
- 福島県** ごぼう  
はたて貝柱のだしで多くの食材を煮て、薄味に味を調えたお粥いもの。全体的に粥で食べる。

### ブックカバーのつくり方

フィルムカバーのふたの部分を書いて本のサイズに合わせれば、ブックカバーをつくらることができます。

材料  
 ・紙  
 ・平ゴム

① 周囲を縫う  
② 上下を縫う  
③ 平ゴムを縫いつける

### 小麦粉を使った郷土料理

米の栽培にやや不向きだった地域では、小麦が栽培されました。良質の水が豊富な地域を中心に、さまざまな小麦粉料理があります。

山梨県 あんぱん 北海道 いもち 群馬県 やきもち 香川県 しっぽううどん

#### けんちん汁の由来

大根やにんじんなどの野菜を油でいためてから煮込む料理。その発祥には諸説あり、中国の前置料理である蕎麦(ふちゃん)料理の一種である巻餅(けんちゃん)が日本語になったという説と、鎌倉の建長寺で作られた「建長汁」がいつしかけんちん汁と呼ばれるようになったという説があります。  
 けんちん汁は、現在では日本各地で食されていますが、建長寺では700年以上前から食されており、一説によると、建長寺で修業した僧侶が各地に派遣されるとともに全国に広まっていったといわれています。建長寺のけんちん汁は精進料理であるため、動物性の食品は使わず、だしも昆布やしいたげからとります。粗食のイメージがある精進料理にもかかわらず、多くの野菜が使われるのは、他の精進料理で余った野菜くずをむだなく用いて作ったからです。

### 認証ラベルはどのような商品についているかな

- エコマーク** 資源を節約して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つ商品であることを示すマーク。
- 有機JASマーク** 農産物として「農産物生産法」に基づいて生産された有機農産物であることを示すマーク。
- GOTS認証ラベル** 有機農産物の原料を使用し環境にも配慮してつくられた繊維製品であることを示すマーク。
- FSC認証マーク** 適切に管理された森林から生産された木材や紙類であることを示すマーク。
- MSCラベル** 持続可能な漁業の資源に頼って生産された水産物であることを示すマーク。
- RSPO認証ラベル** 持続可能なパーム油の生産・消費を奨励する国際的な認証制度。
- レインフォレスト・アライアンス** 野鳥や動物の保護、環境保全等に資する活動や取り組みを推進することを目的とした国際的な取り組み。

## Point 2 基礎技能・実習手順などを「見て」わかる動画コンテンツ

幼児の成長の様子や調理・製作実習、ロールプレイング、キャリアインタビュー、リンクページの動画資料など、**目で見ることで学びを深める動画**を用意しています。

- ビタミンAを見てみよう** (p.101)  
ビタミンAを見る実験
- かば焼き** (p.141)  
かば焼き焼く
- 他者を理解することロールプレイング** (p.35)  
他者を理解することロールプレイング
- タブレット端末ケース** (p.219)  
タブレット端末ケース
- ゆかたの着方** (p.208)  
ゆかたの着方
- 海洋学者の方へのインタビュー** (p.289)  
海洋学者の方へのインタビュー

## 180を超える動画コンテンツが、生徒の学びを広げ、深めます。

| 内容      | ページ             | コンテンツタイトル               | 内容      | ページ                     | コンテンツタイトル                       |
|---------|-----------------|-------------------------|---------|-------------------------|---------------------------------|
| 幼児の様子   | 45              | はいはい、つかまり立ち、歩くなど        | 製作・基礎技能 | 191                     | ブラシかけ、もみ洗い、つまみ洗いなど              |
|         | 47              | 日常会話(1歳ごろ)、日常会話(2歳ごろ)など |         | 197                     | まつり縫い(右きき)、まつり縫い(左きき)など         |
|         | 49              | 食事、排せつ、睡眠、対人関係についての習慣など |         | 209                     | 帯の結び方、ゆかたのたたみ方など                |
|         | 67              | 幼稚園を見てみよう               |         | 217                     | 縫い始め・縫い終わり・縫う方向の変え方など           |
| 調理・基礎技能 | 101             | たんぱく質を見てみよう、脂質を見てみようなど  | 223     | マスク、三角巾、エプロン、リストバンドなど   |                                 |
|         | 123             | 包丁の安全な使い方、皮むき(さといも)など   | インタビュー  | 85                      | みやた[み] 宮田隼さん(コミュニティハウス「ひとのま」運営) |
|         | 127             | 肉の加熱による変化(かたさの変化)       |         | 175                     | かみじょうふ[か] 上條文夏さん(研究員)           |
|         | 133             | 蒸しどり、牛井                 |         | 229                     | おか[の]こうへい 岡野晃兵さん(かけつぎ職人)        |
|         | 143             | ムニエル、白身魚のホイル蒸しなど        |         | 282                     | こみねあい 小峯愛さん(仙台市消費生活センター相談員)     |
| 147     | 蒸し野菜のサラダ、青菜の卵とじ | 289                     |         | なかじまりょう[た] 中嶋亮太さん(海洋学者) |                                 |

# Q 生徒の進路や将来、キャリアにつながる内容がありますか？

**A** 各内容にかかわる職業や地域、中学生の取り組みについて「先輩からのエール」「地域の取り組み」「中学生の取り組み」として紹介しています。生徒の視野を広げるだけでなく、**進路や将来にもつながる**多様なメッセージを掲載しています。

## Point 1 先輩からのエール

**先輩からのエール** 保育者からのアドバイス

保育の仕事はとても楽しい。毎日変化があって、同じことが起こるなんて一度もありません。時に笑わせてくれる時に驚かせてくれる。一人一人の成長を保護者といっしょに感じながら、子どもの未来を育てていくと夢のある仕事です。こんなに楽しい仕事は他にないんじゃないかと僕はそう思っています。みなさんも、ふれ合い体験では、子ども目線で思いっきり楽しんでみてください。自然と笑顔がこぼれてくるはずですよ。

子どもと話すときのポイント  
 ・目標を合わせることで、子どもが安心して会話ができる。  
 ・笑顔で相手の目を見て話す。  
 ・否定的ではなく肯定的に。  
 ・子どもと遊ぶときのポイント  
 ・保育者自身も思いっきり遊び、子どもの世界を楽しむ。  
 ・一人ひとりの遊びに目を向けて、子どもの興味をとらえる。  
 ・遊ぶ前に危険箇所を確認し、安全に配慮する。

**多様な方々へのインタビューを掲載しています**

- 岩崎真知子さん 岩崎勝穂さん [里親歴20年/静岡県沼津市]
- 石塚愛さん [チャイルドライフスペシャリスト/神奈川県横浜市]
- 水津由紀さん [NPO法人遊び・文化NPO小金井こらぼ/東京都小金井市]
- 宮田隼さん [コミュニティハウス「ひとのま」運営/富山県高岡市]
- tupera tuperaさん [クリエイティブユニット・絵本作家]
- 福岡伸一さん [生物学者]
- 辨野義己さん [農学博士]
- 君塚義郎さん [食品会社勤務/神奈川県横浜市]
- 長谷川大地さん [生産者/栃木県足利市]
- 小泉智貴さん [ファッションデザイナー]
- Akiさん [クリエイター]
- 小山祐司さん [住宅作家]
- 武者廣平さん [デザイナー]
- 小峯愛さん [消費生活センター相談員/宮城県仙台市]
- 中嶋亮太さん [海洋学者/神奈川県横須賀市]
- 米山眞梨子さん [消費者庁消費者教育推進課]

かみじょうふみか 上條文夏さん [研究員]

おかの こうへい 岡野晃兵さん [かけつぎ職人/愛知県一宮市]

ねごろ 根来エミさん [インテリアコーディネーター]

## Point 2 地域の取り組み

**地域の取り組み** 石川県金沢市 一着の制服がつかなく誰かの学校生活

石川県金沢市の「制服リユース リクル」は、学生服専門のリユースショップで、譲り受けた制服にメンテナンスを施して安価で販売しています。リクルを立ち上げた山下美菜さんは、地域で制服のバトンタッチを行うことで、おさがりの輪ができて、制服の輪が広がっていくことを目指しています。譲り受けた制服のなかにはリユースできないほどのダメージがある制服もあります。それらは、図形燃料の原料として再利用します。リユース・リサイクル・レンタルで、リクルオリジナルの3Rを実践し、制服を無駄なく使いきる新しい循環システムをつくっています。また、経済的に困難な家庭を支援するために「NPO制服

## Point 3 中学生の取り組み

**中学生の取り組み** 奈良県 生駒市立鹿ノ谷中学校 生徒会でも取り組むエコ活動

鹿ノ谷中学校では、自治体の支援を受けて、学校で使う電気は全て、屋上に設置された太陽光発電でまかっています。また、生徒会にエコ委員会があり、他の授業・文化・給食・体育・図書などの各委員会と連携しながら活動を続けています。定額発電電機は発電の大きさを理解するために考案したものです。授業でも数学の「比例」の学習で、ごみの量とリサイクルについて学んだりしています。このような学校全体の取り組みにより電気の消費量も減少しています。

**様々な地域の取り組みを掲載しています**

- 進む地方自治体のサポート体制 [北海道札幌市]
- 「葉っぱビジネス」を始めた高齢者 [徳島県上勝町]
- 工程を工夫し、障がい者が働ける環境をつくる [神奈川県川崎市]
- 学校でも私らしい服装 [長野県佐久市]
- はじまっている地域の活動に取り組む新しい形 [神奈川県横浜市]
- ゼロ・ウェイストセンター [徳島県上勝町]

**様々な中学生の取り組みを掲載しています**

- 山から海を守るためのエコバッグづくり [福島県只見町]
- 高齢者世帯のごみ出し支援事業 [新潟県新潟市]
- 中学生とともに夢を叶える [大阪府阪南市]
- 地域の人とともにふれあいまつり [愛媛県大洲市]
- スカートで通学、普通のこと [福岡県]
- 教わりながらつくったおせち
- イタリアで学ぶ日本人学校の中学生在が発表
- 「eco」をテーマに「connect=つながる」ことで社会貢献 [福岡県北九州市]

# 指導書・周辺教材

# あらゆるニーズにこたえる 指導書・教材



## 教師用指導書

制作中の内容や企画は変更になる場合があります。

- 教科書解説編**  
教科書の縮刷版の外周に、授業の流れや評価のポイント、板書例や参考となる資料を掲載しています。
- 指導計画・評価編**  
3年間を見通した多様な指導計画や、評価の例、テスト問題等を掲載しています。
- 実践事例編**  
全国の先生方による多様な授業事例を、内容ごとに紹介しています。授業の幅が広がります。
- 指導解説編**  
内容ごとに分冊して作成しています。指導細案、研究資料などは、授業研究を深めるために活用できます。
- 入門編**  
家庭分野の指導経験が少ない先生向けに、教科書のページごとの丁寧な指導例や基礎知識を掲載しています。
- 資料編 (ワークシート)**  
授業や宿題で活用できるワークシートを多数収録しています。Wordデータも付しているため加工も可能です。
- パワーポイントで示す授業案**  
1時間ごとの授業をパワーポイントで示しています。指導経験が少ない先生の参考になります。

## 教材・教具

- 技・家ノート**  
教科書に完全準拠している学習ノートです。自主学习や家庭学習に取り組む際にも活用できます。
- 技・家ハンドブック**  
教科書に準拠した資料集です。教科書には掲載しきれない資料を取り上げることで学習が広がります。
- 家庭科掲示用資料**  
  - 安全・防災・用具 (30枚セット)
  - 調理実習・製作実習の手順 (20枚セット)

**デジタル教科書**

音声や動画などを用いて理解を深めることができ、紙の教科書と併用して使うことでさらに中学生の興味・関心を高めます。様々な機能や豊富なコンテンツを使うことで、より効果的な学習を促します。







## ●『自立しともに支え合う生活へ』をイメージしやすい表紙

イラスト全体を通して、主人公である中学生を中心として、生活していくなかで多様な人と出会い、ともに生きていく様子を表現しています。また、裏表紙は、「何かわかるかな?」として拡大写真を示し、動画コンテンツにつなげています。生活の視野を広げ、生徒の興味・関心を高めるガイダンスとしても活用できます。これから始まる学習や、生徒一人ひとりの生活、将来にいたるまで、イメージを膨らませられる明るく楽しいデザインです。

生活の視野を広げる  
楽しいクイズが  
掲載されています。

裏表紙



学習内容と関連したものの  
拡大写真だよ。  
何かわかるかな?



### 【著 者】

(◎印は著作者代表、○印は副代表)

◎綿引 伴子 金沢大学教授 / ○石井 克枝 千葉大学名誉教授 / ○倉持 清美 東京学芸大学教授  
大竹美登利 東京学芸大学名誉教授 / 高木 直 山形大学名誉教授 / 鶴田 敦子 元聖心女子大学教授  
竹野 英敏 広島工業大学教授 / 安東 茂樹 京都教育大学名誉教授・芦屋大学特任教授  
安藤 明伸 宮城教育大学名誉教授 / 大谷 忠 東京学芸大学教授 / 三浦 登 元府中市立府中第四中学校校長

|                        |                               |                             |                         |
|------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 青木香保里 愛知教育大学教授         | 小野寺泰子 元宮城教育大学教授               | 鈴木真由子 大阪教育大学教授              | 冬木 春子 静岡大学教授            |
| 赤塚 朋子 宇都宮大学名誉教授        | 加賀 恵子 弘前大学准教授                 | 高木 幸子 新潟大学教授                | 堀内かおる 横浜国立大学教授          |
| 浅井 直美 元江戸川区立松江第五中学校教諭  | 角間 陽子 福島大学教授                  | 高崎 昌己 ひたちなか市立美乃浜学園教諭        | 堀江さおり 秋田大学准教授           |
| 浅井 玲子 琉球大学教授           | 箕 敏子 国分寺市立第二中学校教諭             | 田川 愛里 筑波大学附属中学校教諭           | 正岡 さち 島根大学教授            |
| 阿部 治 立教大学名誉教授          | 風間 里恵 横浜市立中川西中学校教諭            | 田中 宏子 滋賀大学教授                | 松葉口玲子 横浜国立大学教授          |
| 天野 晴子 日本女子大学教授         | さいたま市立指扇中学校教諭                 | 田中 麻里 群馬大学教授                | 松原三也子 元熊本市立桜山中学校教諭      |
| 荒井 紀子 福井大学名誉教授         | 佐野市立あそ野学園義務教育学校教諭             | 千田 満代 八幡平市立西根第一中学校副校長       | 丸田 直美 共立女子大学教授          |
| 安藤 直美 札幌市立前田北中学校教諭     | 門澤 裕美 川村学園女子大学准教授             | 千葉 桂子 福島大学教授                | 三神 彩子 東京ガス株式会社都市生活研究所所長 |
| 飯野由香利 新潟大学教授           | 叶内 茜 北海道教育大学教授                | 柘植 泰子 福井市足羽第一中学校教諭          | 三國 千裕 船橋市立船橋中学校教諭       |
| 石垣 和恵 山形大学教授           | 川本可奈子 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校教諭 | 露久保美夏 東洋大学准教授               | 信州大学名誉教授                |
| 石津みどり 東京学芸大学附属小金井中学校教諭 | 菊地 英明 東京学芸大学附属国際中等教育学校教諭      | 鶴永 陽子 島根大学教授                | 村上 陽子 静岡大学教授            |
| 磯崎 尚子 富山大学教授           | 北野 幸子 神戸大学大学院教授               | 富永 弥生 帝京科学大学准教授             | 村山 良之 元山形大学教授           |
| 稲澤 縁 大田区立大森第八中学校教諭     | 木村美智子 次城大学名誉教授                | 中尾由美子 川崎市立橋小学校校長            | 森田 美佐 高知大学教授            |
| 井上あゆみ 江東区立第二砂町中学校教諭    | 葛川 幸恵 横浜市立義務教育学校緑園学園教諭        | 長澤由喜子 岩手大学名誉教授              | 安井 知香 小平市立小平第二中学校教諭     |
| 猪股 智秋 宮城教育大学附属中学校校長    | 小崎 恭弘 大阪教育大学教授                | 中嶋 亮太 国立研究開発法人海洋研究開発機構主任研究員 | 谷田 頼彦 広島大学准教授           |
| 伊波富久美 宮崎大学教授           | 小橋 和子 美作大学准教授                 | 永田 晴子 大妻女子大学専任講師            | 八幡 彩子 熊本大学教授            |
| 伊深 祥子 浦和大学特任准教授        | 小林 美礼 元筑波大学附属中学校副校長           | 中西 康雅 三重大学教授                | 山崎 真理 相模原市立小山中学校校長      |
| 上里 京子 群馬大学名誉教授         | 小松 睦子 元五城目町立五城目第一中学校校長        | 中村 恵子 福島大学教授                | 山本 奈美 和歌山大学教授           |
| 良 香織 宇都宮大学准教授          | 横濱国立大学教授                      | 中山 節子 千葉大学准教授               | 湯川 夏子 京都教育大学教授          |
| 大島 和子 多久市立東原倉西中学校校長    | 佐藤あずさ 元一戸町立一戸中学校校長            | 久住あけみ 札幌市立北栄中学校教諭           | 湯通堂由加里 葛飾区立立石中学校副校長     |
| 太田ひとみ 町田市立小山田中学校副校長    | 佐藤久美子 墨田区立両国中学校教諭             | 鳴海多恵子 東京学芸大学名誉教授            | 吉本 敏子 三重大学名誉教授          |
| 大西 有 茨城大学教授            | 佐藤 佐織 神戸女子大学准教授               | 西 敦子 元山口大学教授                | 米田 千恵 千葉大学教授            |
| 大野 真貴 大阪教育大学附属池田中学校教諭  | 佐藤 郷美 東北福祉大学准教授               | 西垣 敦子 鳥取市立南中学校教諭            | 米持 広美 別府大学短期大学部准教授      |
| 大木久美子 大阪教育大学教授         | 佐藤 園 岡山大学名誉教授                 | 原 郁子 品川区立戸越台中学校教諭           | 渡瀬 典子 東京学芸大学教授          |
| 大森 玲子 宇都宮大学教授          | 佐藤 健 東北大学教授                   | 日景 弥生 弘前大学名誉教授              | 渡部ゆかり 元松山市立勝山中学校校長      |
| 大藪 千穂 岐阜大学教授           | 重川 純子 埼玉大学教授                  | 福井 典代 鳴門教育大学教授              | (五十音順)                  |
| 奥谷めぐみ 福岡教育大学准教授        | 庄司 佳子 元千葉市立轟町小学校校長            | 藤田 昌子 愛媛大学教授                |                         |
| 小口 博子 茅野市立長峰中学校教諭      | 鈴木 佐代 福岡教育大学教授                | 藤田 智子 東京学芸大学准教授             |                         |
| 尾島 恭子 金沢大学教授           |                               |                             |                         |

【特別支援に関する編集協力】 半澤 嘉博 東京家政大学教授 明宮 茂 明星大学教授 【人権教育に関する編集協力】 富田 清高 堺市立人権ふれあいセンター  
【色覚に関する編集協力】 一般財団法人日本色彩研究所  
QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



## 開隆堂出版株式会社

<https://www.kairyudo.co.jp/>

令和7教 内容解説資料 BD

|        |  |                   |
|--------|--|-------------------|
| ■本社    | 〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1                  | TEL. 03-5684-6111 |
| ●北海道支社 | 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 11-4-21 52 山京ビル7階   | TEL. 011-231-0403 |
| ●東北支社  | 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル5階 | TEL. 022-742-1213 |
| ●名古屋支社 | 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵 1-15-18 オフィスサンナゴヤ9階   | TEL. 052-908-5190 |
| ●大阪支社  | 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 2-10-16               | TEL. 06-6531-5782 |
| ●九州支社  | 〒810-0075 福岡県福岡市中央区港 2-1-5 F Y C ビル3階      | TEL. 092-733-0174 |